

報道関係者各位

「さわる読書？聴く読書？新しい「読書」のカタチ 2025」
イベント（村山地区）の開催について

障がいの有無によらない誰もが使いやすい読書ツールの展示、体験（ICT 機器等）及び子どもの多様性（日本語を母語としない、図書館になかなか行けない、文字活字を読むことが困難等）に応じたアクセシブルな書籍や電子書籍、工夫した取組みの紹介等による新しい「読書」や「多様な読書活動」のあり方、考え方の理解普及を促進するイベントを開催します。

つきましては、標記イベントについて、下記のとおり開催しますので、11 月 9 日（日）の取材についてよろしくお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和 7 年 11 月 9 日（日）～11 月 24 日（月・振替休日）
※11 月 9 日（日）の展示・体験は、9：00～17：00、他は図書館開館時間と同様
- 2 場 所 山形県立図書館（山形市緑町一丁目 2 番 36 号 Tel:023-631-2523）
- 3 内 容 展示・体験について
【全期間中】
 - ・さわる絵本、大活字本、LL ブック
 - ・読書補助具（リーディングトラッカー※1、ルーペ、拡大鏡等）
【11/9（日）のみの展示・体験】
 - ・エプロンシアター ・読書補助具（ページオーバーレイ※2）
 - ・視覚障がい関連 ICT 機器等
 - ・対面朗読室公開

※1 文章の読みたい行に当てることで、当てた行に視点を集中して文章を読むことができ、文字を読むことや文字の認知に困難がある方、視覚障がいの方等に有効

※2 文字を読む事に苦痛を感じたり、読むのが苦手な方へ、光の波長をコントロールして読む苦痛を軽減する専用カラーシート
- 4 対 象 者 主に村山地区在住を中心とした県民
- 5 そ の 他 詳細は別紙開催要項及びちらしのとおり



【問い合わせ先】

教育局生涯教育・学習振興課 課長補佐 木村 征子
電話 023-630-2877
広報監 教育局長 安達 晃司